



ちば「炎の仲間」

発行

公益社団法人千葉県LPガス協会広報委員会
〒260-0024 千葉市中央区中央港1-13-1
TEL 043-246-1725
FAX 043-243-6781
E-mail : chibalpg@chibalpg.or.jp
https://www.chibalpg.or.jp
毎月10日は保安の日

LPガスフェア2023を開催！！ ～街と暮らしに『いいね！』を届ける～

当協会は、令和5年11月4日(土)に柏の葉 T-SITE (柏市若柴227-1)にて「LPガスフェア2023～街と暮らしに『いいね！』を届ける～ ※都市ガス・オール電化の方も必見！」を開催しました。

このイベントは当協会が主催し、第2回目となる今年度は松戸・野田・柏支部の3支部が担当し開催しました。柏市消防局、ミライフ株式会社、株式会社エネサンス関東、リンナイ株式会社、株式会社パロマ、社会福祉法人高柳福祉会(わかたけ社会センター)にもご協力を頂き、実施されました。

本イベントの目的は「LPガス等のエネルギーの適切な利用に関する保安啓発及びエネルギーに関する知識啓発のため、実機を用いた説明や操作体験を通じて、消費者起因の事故防止や災害対応等について、不特定多数の方へ啓発する」とし、テーマは「体験を通じてLPガスの良さを楽しく学ぼう」と決めました。小学生以下のお子様を対象とし、お子様向けに分かりやすく説明し、楽しんでもらえるようなものを目指し、当日は300人を超える人数に会場をいただき、多くのお子様にとってLPガスについて学んでもらうことができました。

イベントは「保安(平時)」・「防災(災害時)」・「環境等(その他)」のジャンルに分けたブースにて行いました。「保安(平時)」ブースでは、ガス乾燥機やパラソルヒーター、モスキートマグネット等の最新ガス機器の展示や中身が空のFRP容器(約4.5kg)と鋼製容器(約10kg)の持ち比べ体験を行いました。「防災(災害時)」ブースでは、LPガス発電機の稼働体験や炊き出しステーション・LPガス放出防止器立体モデルの展示を行いました。「環境等(その他)」ブースでは、高効率ガス機器の紹介を行いました。各ブースではクイズを用意し、お子様にはガスホースで作った輪投げで遊んでもらうなど、子供たちにLPガスの良さを楽しく学んでもらいました。

その他にも、柏市消防局によるミニ消防車乗車体験や水消火器体験、AED操作体験なども行いました。中でもミニ消防車乗車体験は本イベント内で一番の人気となり、この体験を通し、イベントの趣旨であるLPガスを学んでもらうことで、より一層の関心をもって取り組んでもらうことができました。

松戸・野田・柏支部の皆様方の尽力により成功裏に終えることができました。各支部の皆様方、お疲れさまでした。

LPガスを知ろう 「都市ガス」「オール電化」の方も必見!

街と暮らしに『いいね！』を届ける

LPガスフェア2023

in 柏の葉 T-SITE

11.4 (土) 10:00～15:00

安心・安全・快適な暮らしのために (保安)

- 最新ガス機器: 最新の安全装置に加え、たくさんのお手入れ機器をご用意ください。
- FRP容器: スタイリッシュな近代化ボイラ/FRP容器の軽さを体験いただけます。
- ガスにおい体験: ガス漏れを感じてしまうような状況に備え、ガス漏れを感知して自動的にガス供給を止める装置をご用意しています。
- パラソルヒーター: 設置場所を選ばない壁外用の暖房器具を体験いただけます。
- ガス衣類乾燥機: 洗濯物の乾燥悩みを解決! パワフルスピーディーな乾燥機をご紹介します。

いざという時のために (防災)

- 炊き出しステーション: 災害時の炊き出しに必要なおセットをご用意しておりますのでご安心ください。
- オートフル発電機: 災害に強いLPガスを燃料とする非常用発電機をご紹介します。
- 防災食糧: 非常食の選び方やおすすめの商品をご紹介します。

環境貢献事例の紹介 (環境)

- ハイブリッド給湯器 太陽光発電: 2023年の年間省エネ率+α、2050年CNへの挑戦。省エネと環境貢献を両立させた事例をご紹介します。

主催: 千葉県LPガス協会、松戸・野田・柏支部
このイベントはLPガス協会主催のイベントです。LPガス協会ホームページ(https://www.lpg.or.jp/)に掲載の情報は変更される場合がございます。なお、販売の都合により変更される場合がございます。



【ミニ消防車へ乗車!!】



【LPガスの臭い体験!】



【輪投げに挑戦!】



【クイズに挑戦! 正解できるかな?】

業界最新情報は協会ホームページから!

お知らせコーナー 千葉県防災危機管理部産業保安課 保安対策室



本県の液化石油ガス保安行政の推進につきましては、日頃から御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

1 2023年度LPガス消費者保安月間及び高圧ガス保安活動促進週間関連行事の実施結果について

県では、標記月間及び週間の関連行事として、10月25日に高圧ガス保安大会を実施し、優良事業者や優良従業員とともに、液化石油ガス事故防止に関するポスターコンクール入賞者に対する表彰を行いました。貴協会の皆様の多大なる御協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

2 液化石油ガス事故防止に関するポスターコンクールの結果について

県内の小中学校の児童・生徒を対象に、液化石油ガス事故防止を目的としたポスターコンクールを行い、多数の応募をいただきました。厳正な審査の結果、千葉県知事賞及び公益社団法人千葉県LPガス協会会長賞を決定しました。どの作品も、液化石油ガスの事故防止を効果的に訴える力作ぞろいでした。

ここでは最優秀賞を受賞された作品について紹介します。

小学校低学年の部

千葉市立宮崎小学校 3年 志賀 茉耶 さん



【講評】

火の「表情」が危険を訴えています。ガスコンロの「青い炎」と「赤っぽい炎」を組み合わせ顔にしたところが魅力的です。スマホに夢中になっている女の子の表情との対比も見どころです。

中学校の部

松戸市立第一中学校 3年 山中 紗月 さん



【講評】

金属光沢や犬の毛並み、湯気などの質感をしっかりと描き込んだ、見応えのある作品です。空気の流れを示した構成も分かりやすく、換気と呼びかけるテーマを確かに伝えています。

小学校高学年の部

野田市立岩木小学校 4年 鈴木 悠愛 さん



【講評】

明るい色調で、「きまりを守って使おう」と呼びかけるポスターです。生活の中で、日常的にガスを正しく安全に使っている様子が伝わります。給湯器の描写が特に魅力的です。

第45回 千葉県高圧ガス保安大会開催

【受賞者の皆様】

令和5年10月25日(水)に三井ガーデンホテル千葉において、千葉県と公益社団法人千葉県LPガス協会、一般社団法人千葉県高圧ガス保安協会、一般社団法人千葉県冷凍設備保安協会、千葉県高圧ガス流通保安協会、千葉県冷凍空調設備協会の関係5団体による千葉県高圧ガス保安大会が開催されました。

当協会からは、知事表彰の保安功労者として安房支部(株)小澤商店の小沢正順業務執行理事と、野田支部(株)ワイエスガスの染谷安則支部長が受賞されました。

また、当協会協会長表彰として、右表のとおり優良事業所5社、優良従業員8名の方々が受賞されました。

なお、小中学校の児童・生徒を対象としたポスターコンクールでは、優秀な作品に対して千葉県知事の「最優秀賞」3名、「優秀賞」3名、千葉県LPガス協会長の「優良賞」4名が受賞され、表彰も併せて行われました。

閉会後の記念講演は、石森啓之氏(銚子地方気象台 防災管理官)をお招きし『地震津波に関する防災情報』との演題で行われ、盛会裏に終了いたしました。



事業所名	代表者	事業所名	代表者
知事表彰		優良従業員	
(株)小澤商店	小沢 正順	秋谷商店	秋谷 茂雄
(株)ワイエスガス	染谷 安則	株式会社川久	北田 明夫
優良事業所		有限会社半兵衛石油	加藤 文夫
(株)タケダ燃料	武田 幸夫	合資会社高木英次商店	高木 英樹
カメイ(株)千葉支店柏営業所	丹羽 貴弘 (営業所長)	有限会社早川石油	中川 達哉
角源マルトガス(株)	板倉 健一	株式会社池田商店	元木 隆之
(株)ろ徳商店	小村 徳典	成田市農業協同組合 燃料事業所	金子 俊夫
京成オートサービス(株)千葉営業所	堤 一浩	野田ガス株式会社	桐田 勲

令和5年度 LPガス消費者保安推進大会

LPガス安全委員会は、令和5年10月26日(木)に如水会館(東京都千代田区一ツ橋2-1-1)でLPガス消費者保安推進大会を開催しました。

本大会は、自主保安活動を推進し顕著な功績を挙げたLPガス販売事業者等を表彰することにより、保安意識の高揚を図り、以てLPガスによる一般消費者等の事故を撲滅することを目的とするものです。

当協会からは保安優良LPガス販売事業所として、平山燃料(株)(香取支部)がLPガス安全委員会会長表彰を受賞されました。

また、当協会は、昨年に引き続き自主保安活動チェックシートの提出率が100%だったことから、LPガス安全委員会会長特別表彰を受賞しました。

受賞者の皆様誠におめでとうございます。



【小倉会長
晴夫
氏】

【平山燃料(株)
聡
氏】

第60回高圧ガス保安全国大会

令和5年10月27日(金)に第60回高圧ガス保安全国大会が、ANAインターコンチネンタルホテル東京(東京都港区赤坂1-12-33)で開催されました。

当日は、午後1時から高圧ガス保安経済産業大臣表彰と、特別民間法人高圧ガス保安協会会長表彰の表彰式が行われ、その後に特別民間法人高圧ガス保安協会設立60周年記念感謝状贈呈が行われました。

午後3時30分には中鉢良治氏(東京情報デザイン専門職大学学長・国立研究開発法人 産業技術総合研究所最高顧問)から、「技術と経営」との演題で特別講演が催され、盛会裏に大会は終了しました。

当協会からは、安野晃造氏(株)山岩安野商会(市川支部)が特別民間法人高圧ガス保安協会会長表彰の保安功労者として、受賞されました。誠におめでとうございます。



(株)山岩安野商会
【安野 晃造 氏】

信州松本を訪ねて

市原支部 五味 清隆 支部長

感染症が5類に移行した安堵感から、久しぶりの温泉旅行を計画し、以前宿泊して居心地の良かった、美ヶ原温泉の翔峰を宿とし、運転疲れの無い列車で行く事として、千葉発の特急あずさ3号で松本へ。荷物を預けて身軽になり喫茶店で何処に行こうか…、そうだ！松本の湧水を訪ねて見よう、ということになりました。

松本は全国的にも有名な湧水の豊富な所として、環境省認定の「平成の名水百選」に選ばれて居り、「松本城下町湧水群」として整備され保護されているとの事です。誰でも利用できる湧水が市街地に30ヶ所程有ります。酒造会社、蕎麦屋、喫茶店などが挙って使用している「源智の井戸」が有名で松本市の特別史跡に指定されて居ります。松本藩の歴代藩主は、不浄なき旨の制札を出して保護したそうです。

この湧水に付いて知ったのは、NHKの「ブラタモリ」という番組です、この番組では、その土地の歴史・地理・地質・城郭などについて、専門家が分かり易く説明するので、私も興味深く見ております。そんな番組で得た知識を基に湧水や松本城を中心とした城下町松本を、歩いて観ると、内堀・外堀・総堀と三重の堀を巡らし、河川を巧みに利用して、街道を計画的に折れ曲がらせて、城の防御をしていた事が実感できました。

さて、松本には有名なレストランや蕎麦屋、喫茶店が有りま



すが、一寸した休憩や軽い食事に気に入って居る店が有ります。中町通りと言う蔵造りの街並みの通りに、「竹風堂」が有ります、竹風堂は小布施で有名な店で皆様もご存知と思います。この店は奥行きが有り、奥が和風のカフェになって居ます。竹風堂の栗おこわが好きなのでいつも頂きます。私のお気に入りは、この店の中庭です、中庭の佇まいが堪らなく好きです。店内は松本民芸家具で揃えられ、天井の無い梁組の見える開放的な空間で、奥まっているので大変静かです。中庭を眺めながらのコーヒーは格別です。

今回の松本はブラタモリのおかげで、テレビで見た湧水や街並み・街道・堀などが実物として目の当たりに出来て、何時もの観光旅行とは違う少し充実した旅になった様な気分になりました。

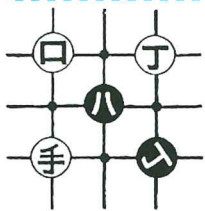
(一社) 全国LPガス協会青年部代表者会議

去る11月9日(木)午後1時より航空会館(東京都港区新橋1-18-1)で令和5年度全国LPガス協会青年部代表者会議が開催されました。

当日はまず(一社)宮崎県LPガス協会による「カーボンニュートラルの促進として取り組んでいる植樹事業について」、続いて(一社)高知県LPガス協会による「薩長土肥の勉強会について」の内容で事例発表が行われました。

その後は、小菅利男氏(経済産業省 資源エネルギー庁 資源・燃料部 燃料流通政策室 室長補佐)から「GX(グリーントランスフォーメーション)実現に向けた国の取組について」の演題で講演が行われ、次に、松浦聡也氏((一社)日本ガス石油機器工業会 業務グループ マネージャー ガス機器担当)から「GX動向と弊会高効率給湯器の推進について」の演目で講演が行われました。

会議後半では「GX対応について」という題目について会議参加者によるグループ討議が行われました。そもそもGXとは、化石燃料をできるだけ使わず、クリーンなエネルギーを活用していくための変革やその実現に向けた活動を指します。これについてグループ討議の発表では「エコジョーズ等の高効率給湯器に使える補助金やキャンペーンを使っただけのアピール」や「国や自治体を巻き込んだ活動」など多彩な意見が出ており、我々の業界が直面するであろう環境問題についての今後を考える良い機会となりました。



庭の金木犀が満開になり魅惑的で甘い香りが漂い、特に秋晴れの朝は青空にオレンジ色の花が映えて素敵な季節の到来を全身で感じて、今日も一日頑張ろうという気持ちになったりもします。

今年の夏は兎にも角にも暑かったですね！筆舌に尽くし難いほどに。十月に入っても「夏日」が続きましたが、中旬を過ぎて朝晩は秋特有のカラッとした空気に包まれ過ごしやすくなり、ようやく芳醇な季節を迎えられました。

このように、我々に季節の魅力を体感

させてくれる日本の四季。海外からも高い人気を集め、その趣は日本ならではの魅力のひとつです。そんな日本らしい「四季」が失われ、「二季」化してしまうのではないかと懸念されています。ゴールデンウィークに蝉しぐれ、クリスマスに紅葉なんてことにもなりかねないそうです。進み続ける温暖化は、今後の日本の気候にどのような影響を及ぼすのか、豊かな四季が姿を消してしまわないよう祈るばかりです。

我が国では50年前に比べ夏の水蒸気量が10%増え豪雨も増えたとのデータがあり、それは確かに身をもって感じている事です。こうして雨量が増え続ければ、これ

まで問題のなかった山や川でも限界を越え、悲惨な被害を引き起こす可能性が更に高まります。そんな将来を見越すと、我々ガス業界のボンベのベルトの二重掛けの義務化は必然かもしれません。

この冬も、過去最強クラスの「スーパーエルニーニョ現象」の影響で暖冬が予想され、我々の商売にも大きな影響をもたらすかもしれません。エネルギーに携わる者として、異常気象がもたらす災害危機への不安や経済活動への悪影響を心配しないではいけない、秋のひとつ時です。

木内 正義 記

空家の充てん容器は必ず撤去しましょう！